





平成24年度に完成した主な工事

	<p>箇所名: 根田</p>
<p>事業名: 緊急砂防等災害関連事業</p>	
<p>場所: 白河市萱根地内</p>	
<p>工事説明: 本箇所は、平成23年3月11日の東北地方太平洋沖地震より、高さ35m・幅34mにわたり斜面が崩壊し、多くの亀裂や岩塊がオーバーハング状に残り、余震や次期降雨等によりさらに崩壊が拡大し人家等に被害を及ぼす恐れがありました。このため、法面工を平成24年12月19日に完了させ、地域住民の安全・安心</p>	
	<p>箇所名: 葉ノ木平</p>
<p>事業名: 緊急砂防等災害関連事業</p>	
<p>場所: 白河市葉ノ木平地内</p>	
<p>工事説明: 本箇所は、平成23年3月11日の東北地方太平洋沖地震より、幅約70m・斜面長約160mの地すべりが発生し、民家10戸を飲み込み、13名の尊い命が奪われました。このため、排土工及び法面工を平成24年11月30日に完了させ、地域住民の安全・安心を確保しまし</p>	

平成23年度に完成した主な工事

	箇所名： 柳町沢	
	事業名： 通常砂防事業	
	場所： 東白川群棚倉町大字八槻地内	
工事説明：	柳町沢は流域内のいたるところで崩壊がおきており、溪床には不安定な土砂が堆積しているため、豪雨時に土砂災害の発生が懸念される溪流でした。流出土砂による被害を未然に防止するため、沢の出口に砂防ダムを施工し、下流の集落の安全・安心を確保しました。	
	箇所名： 上坪沢	
	事業名： 砂防施設事業	
	場所： 東白川群鮫川村大字渡瀬地内	
工事説明：	上坪沢は、平成13年3月に砂防ダムが完成していましたが、下流の河積が小さく、河岸の浸食も進んでいたため、溪流保全工を施工し、集落の安全・安心を確保しました。	

平成22年度に完成した主な工事

	箇所名： いわん沢	
	事業名： 通常砂防事業	
	場所： 東白川郡矢祭町大字戸塚地内	
工事説明：	いわん沢は流域内のいたるところで崩壊がおきており、溪床には不安定な土砂が堆積しているため、豪雨時に土砂災害の発生が懸念される溪流でした。そのため、沢の出口に砂防ダムを施工し、流出土砂による被害を未然に防止し、下流の集落の安全・安心を確保しました。	
	箇所名： 樋ノ口	
	事業名： 急傾斜地対策事業	
	場所： 白河市大信下小屋地内	
工事説明：	樋ノ口は、平成18年7月の集中豪雨により斜面崩壊が発生し対策工を実施してきましたが、脆弱な土質からなる残斜面についても擁壁工による対策が完了し、集落の安全・安心を確保しました。	